平成 29 年度 生乳中のアフラトキシンM 1 検査の実施結果について

Jミルクでは、「乳に含まれるアフラトキシンM1の取扱いについて(平成27年7月23日付け厚生労働省食安発0723第1号)」に基づく規制値を踏まえ、29年9月から12月にかけて、29年度の生乳中のアフラトキシンM1検査を実施しました。その結果につきまして、以下の通り、ご報告いたします。

1. 検体数

全国 51 検体(北海道 12 検体、都府県 39 検体)

2. 検査結果

生乳中のアフラトキシンM1の残留検査

検体数	分析法	検査結果
51 検体	スクリーニング法	すべて陰性
		(すべて 0.5 μ g/kg以下)

注)分析法は、「乳に含まれるアフラトキシンM1の試験法について(平成 27 年 7月 23日付け厚生労働省食安発 0723 第 5号)」に基づき、イムノクロマト法を原理とするスクリーニング法。

3. 本件に関するお問い合わせ先

生産流通グループ 下村 TEL: 03-6226-6353

以上